

平成25年4月21日

## 参議院議員選挙政権公約への医療事故調査機関設立方針の記載要請とアンケートご回答のお願い

患者の視点で医療安全を考える連絡協議会  
代表 永井 裕之

(加盟団体)

医療過誤原告の会

医療事故市民オンブズマン・メディオ

医療情報の公開・開示を求める市民の会

医療の良心を守る市民の会

陣痛促進剤による被害を考える会

患者の視点で医療安全を考える連絡協議会（以下、患医連）は、医療事故の減少や医療の質・安全の向上を実現させるために活動している医療事故被害者・遺族、市民、医療者の団体が連携する協議会です。現在、医療事故調査機関（以下、医療版事故調）の早期設立に向けた活動、医療者と患者の信頼構築、医療情報の公開・開示を進める活動など医療事故防止・医療安全のための活動を行っております。

医療の安全と医療の質の向上を図るためには、医療事故に係る原因究明及び再発防止を図ることを目的とした医療事故調査制度の確立が不可欠です。同制度法制化の動きは、厚生労働省「医療事故に係る調査の仕組み等のあり方に関する検討部会」第12回（2013年4月18日開催）において、ようやく見えてきました。患医連としては、これは実現されなければならないと考えます。

そこで、今夏の参議院議員選挙にあたり貴党において政権公約・マニフェストなど（以下、マニフェスト）に記載していただきたく下記の要請とお願いをいたします。

### 要請事項

- 次の参議院議員選挙のマニフェストに「医療版事故調の設置」を貴党の方針として盛り込んでいただきたい。

### アンケートのお願い

- マニフェストへの「医療版事故調の設置」方針盛り込みについて（別紙）

・ご回答は、郵送又は e-mail;kan-iren-info@yahoogroups.jp にてお願いします。ご多用の折まことに恐縮ですが、ご回答の期限につきましては5月8日（水）までとさせていただきます。

なお、ご回答は5月14日開催の院内集会で報告させていただきます。期限までにご回答いただければ、回答なしと報告させていただきます。 以上

マニフェストへの「医療版事故調の設置」方針盛り込みについて

ご回答者                      党

\*各項目に○印でご回答ください

<質問-1>

次の参議院議員選挙のマニフェストに「医療版事故調の設置」方針を盛り込みますか？

1) 盛り込む      2) 盛り込まない      3) 未定

<質問-2>      <質問-1>で1)にご回答の理由

1) すでに盛り込んでいる      2) 今回の選挙にあたって盛り込む

<質問-3>      <質問-1>で2)にご回答の理由

1) 機関決定ができない      2) 党の方針にしたいとは考えていない  
3) その他の理由

( \_\_\_\_\_ )

<質問-4>      <質問-1>で3)にご回答の理由

1) これから検討 ( 月 日までに結論)      2) 検討するか未定  
3) その他の理由

( \_\_\_\_\_ )

以 上

<連絡先>

患者の視点で医療安全を考える連絡協議会

代表 永井 裕之

〒279-0012 浦安市入船3-59-101

携帯：090-1795-9452      FAX :047-380-9086

e-mail;kan-iren-info@yahogroups.jp